

山野学苑役員等の報酬等の支給基準に関する規程

（目的）

第1条 この規程は、学校法人山野学苑（以下「この法人」という。）の寄附行為第38条の規定に基づき、役員及び評議員（以下「役員等」という。）の報酬等に関し必要な事項を定めることを目的とする。

2 報酬等の支給基準については、私立学校法第48条の規定に従い、民間事業者の役員の報酬等及び従業員の給与、この法人の経理の状況その他の事情を考慮して、不当に高額なものとならないようにする。

（定義等）

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

(1) 役員とは、理事及び監事をいう。

(2) 常勤とは、この法人の教職員である者又はこの法人において勤務することが常態である者をいう。

(3) 非常勤とは、常勤以外の者をいう。

(4) 役員等の報酬等とは、報酬、役職手当、賞与、退職慰労金その他の役員等としての職務執行の対価として受ける財産上の利益のみならず、この法人からの給与（ただし、この法人の教職員等である者で、山野学苑教職員給与規程又は山野美容芸術短期大学教職員給与規程（以下、両規程を総称して単に「給与規程」という。）に基づく支給は除く。）を含むものであって、その名称の如何を問わない。

(5) 費用とは、役員等としての職務執行に伴い生じる旅費（交通費、宿泊費等）、手数料等の経費をいう。

（報酬等の支給）

第3条 役員等に対しては、次のとおり報酬等を支給するものとする。なお、常勤の評議員には、報酬等を支給しないものとする。

(1) 常勤の役員 報酬、賞与、退職慰労金

(2) 非常勤の役員等 報酬

2 常勤の理事が、短期大学学長、美容専門学校長又は日本語学校長を兼務するときは、前項第1号に加え、報酬等として役職手当を支給する。

3 前2項の規定にかかわらず、常勤の役員のうち、この法人の教職員で給与規程に基づき報酬等の支給を受けている者に対しては、第1項第1号に定める報酬、賞与及び退職慰労金並びに前項に定める役職手当は支給しない。

（報酬等の額の算定方法）

第4条 常勤の役員に対する報酬等の額は、次に掲げる報酬等の区分に応じ、当該各号に定める範囲内で、理事会において決定する。

- (1) 報酬 別表第1に定める額
 - (2) 賞与 別表第2に定める算式により算出される額。ただし、その倍率については、支給時のこの法人の教職員の賞与支給の倍率が2.0を下回るときは、その倍率とする。
 - (3) 退職慰労金 公益財団法人東京都私学財団の実施する退職資金事業における退職資金額の算定方法に準じて算定された額
 - (4) 役職手当 別表第3に定める額
- 2 非常勤の役員等に対する報酬等の額は、別表第4に定める範囲内で、理事会において決定する。

(報酬等の日割り計算)

第5条 新たに常勤の役員に就任した者には、その日から報酬を支給する。

2 報酬の支給日及び計算期間は、一般の教職員と同日とする。

3 役員が月の中で就任、退任、又は解任する場合の報酬額については、日割り計算をせず、1か月分を支給する。

(端数の処理)

第6条 この規程により、計算金額に1円未満の端数が生じたときは、その端数金額が50銭未満であるときは、これを切り捨て、その端数金額が50銭以上であるときは、これを1円に切り上げるものとする。

(公表)

第7条 この法人は、この規程をもって、私立学校法第63条の2第4号に定める報酬等の支給の基準として公表する。

(補則)

第8条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事長が理事会の議決を経て、別に定める。

(改廃)

第9条 この規程の制定及び改廃は、評議員会の意見を聴いた上で、理事会の議決により行う。

附 則

1 この規程は、令和2年4月1日から施行する。

2 昭和63年4月1日制定の「山野学苑役員等報酬規程」は廃止する。

附 則

この規程は、令和4年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和4年9月5日から施行する。

附 則

この規程は、令和6年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和7年12月26日から施行する。

別表第1（常勤の役員の報酬）

役職名	報酬の額
理事長	月額 1,000,000円
理事長以外の理事	0 円
監事	月額 200,000円

別表第2（常勤の役員の賞与）

6月の賞与	報酬月額 × 2
12月の賞与	報酬月額 × 2

別表第3（役職手当）

役職名	役職手当
短期大学学長	月額 150,000 円
美容専門学校校長	月額 100,000 円
日本語学校校長	月額 80,000 円

別表第4（非常勤の役員等の報酬）

非常勤の理事	理事会又は評議員会への出席ごとに20,000円（回／税抜） ※オンライン会議方式により参加した場合は5,000円（回／税抜）
非常勤の監事	月額150,000円
非常勤の評議員	評議員会への出席ごとに20,000円（回／税抜） ※オンライン会議方式により参加した場合は5,000円（回／税抜）